



フォーバル、熊本県の 「DX推進リーダー育成事業委託業務」を受託 ～DXを主体的に推進できる、DX推進リーダーの育成を目指す～

株式会社フォーバル（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：中島 将典、以下「フォーバル」）は、このたび熊本県が実施する「DX推進リーダー育成事業委託業務」を受託したことをお知らせします。本業務は、DXの基礎知識の習得から自社課題の分析、改善プランの策定までを支援し、DX推進リーダーの育成を通じて県内企業のDX実装を後押しします。



「新しいあたりまえ」で、新しい世界を創る

背景と目的

熊本県では、「くまもとDX推進コンソーシアム」を中心に、セミナー開催や先進事例の発信、データ活用事例の創出などを通じて、県内企業・団体におけるDXへの理解促進と意識向上を進めています。一方で、DXを実際の業務改善や企業変革へとつなげるためには、現場で主体的に取り組むことができる人材の育成が重要な課題となっています。

本事業は、県内企業・団体の従業員を対象に、DXの基礎知識の習得から自社課題の分析、デジタル技術を活用した改善プランの策定までを一体的に支援する人材育成事業です。実践的な研修を通じて、企業内でDXを推進するリーダー人材を育成し、県内企業におけるDXの現場実装と生産性向上を加速させることを目的としています。

フォーバルの本業務における具体的な取り組み

県内企業・団体に所属する従業員を対象に、DX推進リーダーの育成を目的として、基礎研修と実践研修を一体的に実施します。基礎研修では、DXやAI、データ活用に関する基礎知識をeラーニングで学び、DXに必要な知識・スキルの習得を支援します。実践研修では、自社業務の可視化や課題分析を行い、生成AIや各種デジタルツールの活用を検討しながら、業務改善につながる「デジタル改善プラン」の策定に取り組めます。さらに、専門家による伴走支援や成果報告会を通じて、研修成果の共有と企業内での実装・定着を後押しします。主な取り組みは、以下の通りです。

- ・ DX・AI・データ活用に関する基礎知識の習得
- ・ eラーニングによる体系的な学習機会の提供
- ・ 自社業務の棚卸しと課題の可視化・分析
- ・ 生成AIやデジタルツールを活用した改善策の検討
- ・ デジタル改善プランの策定専門家による個別伴走支援
- ・ 成果報告会の開催と優良事例の共有
- ・ 企業内でのDX実装・定着に向けた支援

▼ 本事業や自治体事業に関するお問い合わせはこちら ▼

https://www.forval.co.jp/contact_ask/

株式会社フォーバルについて

株式会社フォーバル（東証スタンダード：8275）は、中小・小規模企業向けの伴走コンサルティングを主力事業とし、「情報通信」「海外」「環境」「人材・教育」「起業・事業承継」の5分野で経営支援サービスを展開しています。独自の「企業ドクター（次世代経営コンサルタント）」モデルを通じて、経営課題の可視化から改善提案、実行支援までを一気通貫で提供し、ESG経営、人的資本経営、DX/GX推進など企業価値向上に資する高付加価値支援を行っています。

また、地方創生戦略「F-Japan構想」のもと、自治体、民間企業、教育機関、金融機関との連携による地域共創モデルの構築および横展開を推進しています。

■会社概要

社名：株式会社フォーバル

代表：代表取締役社長 中島 將典

設立：1980年（昭和55年）9月18日

所在地：東京都渋谷区神宮前5丁目52番2号青山オーバルビル14階

URL：<https://www.forval.co.jp>

【本件に関する報道関係のお問合せ先】

フォーバルPR事務局

forval_pr@vectorinc.co.jp